



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

西村 善美 よしみ

2018年 5月13日(日)

議員活動報告 NO.、289号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

TEL, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405

TEL, FAX 864-2009

京都市会 5月集中審議期間 日程

5月10日	木	<議案発送>	市会運営委員会	
5月11日	金	議案説明	議案説明	
5月12日	土	—		
5月13日	日	—		
5月14日	月	議案説明	議案説明	
5月15日	火	議案学習	議案学習	
5月16日	水	議案学習	市会運営委員会	
5月17日	木	本会議	回会議	
5月18日	金		市会運営委員会	
5月19日	土	—		
5月20日	日	—		
5月21日	月	本会議		
5月22日	火	本会議	本会議	代表質問
5月23日	水		委員会	
5月24日	木		委員会	
5月25日	金			
5月26日	土	—		
5月27日	日	—		
5月28日	月	議案検討	議案検討	
5月29日	火	議案検討	議案検討	
5月30日	水	回会議	委員会	討論終了
5月31日	木	閉会本会議	市会運営委員会	

写真は4月28日、阪急西院駅前の宣伝の様子です。後援会の皆さんと「安倍内閣は総辞職せよ」宣伝しました。

5月連休明けの8日に国会審議が再開されると報道されていますが、「森友・加計学園問題」資料改ざん・



「安倍内閣総辞職」求めて宣伝

隠ぺい「セクハラ疑惑」など全く解明されていません。街頭で訴えると多くの皆さんから激励を受けました。改憲の動きもあり、地域から市民と共に「安倍やめろ」「政治変えよう」と訴えました。



今年度第1回 経済交通水道委員会 開会

4月25日(水)に開かれた委員会でも西村市議は、「法改正にともなう固定資産税減税について」、「京北農業集落排水施設について」、「交通局が近畿運輸局から受けた行政処分について」など質疑をしました。

◎固定資産税の減税は、企業の設備投資に対するものです。西村市議は中小・零細事業者も対象とすることを求め、京都市への税収の影響などについて質しました。

◎京北の農業集落排水施設は農村地域の下水処理施設で、不具合が生じています。西村市議は、住民負担を重くすることなく

施設の更新計画を進めるよう求めました。◎つぎに、交通局への行政処分について西村市議は、処分の重大性を指摘しました。この問題は、市バス運転手が利用者の転倒時に適切な対応をしなかったこと、スマートホンを操作していたことなどについて、運輸局から厳しい処分を受けたものです。

西村市議は、公共交通を担う交通局としてあってはならないと指摘、民間委託先まかせでなく市の指導強化を求めました。



梅の宮神社「大社祭」(写真)

5月3日、梅の宮大社祭りが開かれました。子ども神輿、大神輿が繰出各町内を練り歩きました。西村市議は参加者を激励し、地域の皆さんと交流しました。



嵯峨野後援会は4月28日、知事選後の後援会ご苦労さん会を開きました。

「会」には20名を超える皆さんが参加。知事選挙での取組みについて意見を交わしました。Aさんは「街中での反応は良かった」、Bさんは「最

後援会旅行会で、元気に奥飛驒へ



後援会旅行会は4月21日22日岐阜県奥飛驒へ行きました。2日間とも快晴。奥飛驒ロープウェイで山に上ると360度のパノラマが広がる景色。旅行を堪能し交流を深めました(右写真)。

嵯峨野後援会、ご苦労さん会



終版の帷子の辻宣直は最高の参加で盛り上がり「た」など話していました。西村市議からは「後援会が力を発揮した。これまでにない連帯と支持が広がった結果、嵯峨野知事後、最高の得票率となった」と報告しました。